

サケ稚魚放流情報 No. 2



平成 25 年 3 月 18 日
岩手県水産技術センター
漁業資源部
TEL: 0193-26-7915
FAX: 0193-26-7910
E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

表面水温は、平年並～2℃高めで推移していましたが、3月中旬に入って本県中部を中心に沿岸親潮の接岸が観測されています。また、動物プランクトンは平年よりも少ない状況にあります。

現在、放流条件としては厳しい状況にあるものの、放流を控えて飼育密度が超過しないように注意してください。また、沿岸親潮水が表層に分布しており、今後、急激な環境変化が想定されますので、分散放流も視野に置いて飼育管理してください。

1 表面水温

3月4、5日の表面水温は、宮古湾 **6.3℃** (同期10年平均5.8℃、前年同期欠測)、山田湾 **6.2℃** (5.2℃、-℃)、唐丹湾 **6.4℃** (4.5℃※8年平均、-℃)、越喜来湾 **6.5℃** (5.7℃、-℃)、大船渡湾 **6.4℃** (6.5℃、-℃) と、各湾とも 平年並み～2℃高い値で、最低水温期にはいっています。また、2月26日の北上丸による野田湾の観測では、**7.1℃**と宮古以南よりも高めでした。

2 動物プランクトン沈殿量

3月4、5日のノルパックネット鉛直20m曳きによる動物プランクトンの沈殿量は、宮古湾 **0.27ml / m³** (同期10年平均0.44ml / m³、前年同期欠測)、山田湾 **0.03ml / m³** (0.18ml / m³、-ml / m³)、唐丹湾 **0.28ml / m³** (0.33ml / m³※8年平均、-ml / m³)、越喜来湾 **0.10ml / m³** (0.23ml / m³、-ml / m³)、大船渡湾 **0.23ml / m³** (0.46ml / m³、-ml / m³) と、各湾とも平年より少ない状況でした。また、2月26日の北上丸による野田湾の観測では、**0.07ml / m³**と山田湾や越喜来湾並みに少ない値でした。

3 その他

- ① 岩手丸による3月の定線観測により、沿岸親潮水と考えられる 低水温、低塩分の水滞が本県中部を中心に接岸したことが観察されています。今後の地先の水温変化に注意してください。
(<http://www.pref.iwate.jp/~hp5507/kaikyoku/mokuji.htm>)
- ② 津波の影響で山田湾、広田湾以外の定地水温が得られておりません。いわて大漁ナビ (<http://www.suigi.pref.iwate.jp/>) の衛星画像も参考にしてください。